

## 活動報告

団体名	一般社団法人チーム熊本
活動名	普通の暮らしに1日の早く戻るための幅広いお手伝いを目的とした復興支援活動
活動期間	2016年5月～2016年9月
活動の成果	<p>2016年4月14日、16日。2度も震度7を観測する大地震が、地元熊本で起こりました。そして、甚大な被害を及ぼし、多くの尊い命が失われました。</p> <p>「東日本大震災・熊本支援チーム」の若手代表であった我々は、熊本地震発生直後から、地元の友人や大学生たちと集まり、チームの名称を「熊本地震・熊本支援チーム」に変え、緊急物資支援活動を始めました。東日本大震災支援の経験や、全国からの支援、地元のネットワークをフルに活用し、独自の支援物資の収集、集積、配送、配布活動を行いました。「ルールではなく、理屈ではなく、目の前に困っている人がいたら、手を差し伸べたい」そんな素直な気持ちを、そのまま支援につなげていくことを大切にされたチームです。その後、熊本の状況と被災者のニーズが移り変わっていく中、発災直後より、一緒に活動していた「め組JAPAN」と共に、5月3日、熊本への支援活動の拠点及び県外ボランティア向けの宿泊施設として「崇城大学ボランティアビレッジ」開設。また、同時に、支援活動の長期化を見据え、地元大学性を中心に、一般社団法人「チーム熊本」を発足しました。崇城大学ボランティアビレッジには、日本全国からボランティアの方々に訪れていただき、述べ1,303人の宿泊者、のべ4,353人のボランティアを送り出す拠点として機能することができました。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>現在、ボランティアビレッジは、本震から半年の10月16日、被災地の支援ニーズの変化やボランティアの減少などによって、開設当初の役割を終えたと判断し閉鎖いたしました。チーム熊本としての活動は、熊本市南区に仮拠点を構え、継続しております。チーム熊本への支援、本当に本当に本当に、ありがとうございます。そして、これからも、ご支援よろしく願いいたします。</p>

(活動のようす)

